

瓊水

けい すい

瓊水とは、玉のように美しく清らかな水のことで、田平を潤す、玉のように清らかな心をもつ子を育てていきます。

校長 田崎俊一郎



北っ子の心を見つめる教育週間

先週は雨の日が少なく、梅雨も一休みでした。今週前半は雨の予報が出ていますが、週の半ばから晴マークが続いています。大雨も心配ですが、雨が降らないのも心配です。天気は

思い通りにはなりませんね。

さて、6月22日(日)から6月28日(土)は、北っ子の心を見つめる教育週間です。

この1週間は、子どもたちを中心に、子どもたちを取り巻くみんなで、子どもたちの心を見つめ、心と向き合い、子どもたちの心が豊かになるように取組を進める週間です。昨日は地域の方も子どもたちの学びの様子を見に来てくださり、子どもたちの励みとなりました。

教育週間のスタートにあたり、全校集会において、心遣い、思いやりについての話をしました。取り上げたのは詩人で作詞家の宮澤章二さんが作った「行為の意味」という詩です。



『行為の意味』

あなたの心はどんな形ですかと 人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない けれどほんとうに見えないのであろうか
確かに心はだれにも見えないけれど 心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の思いは見えないけれど 思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが
やさしい行為になるとき「心」も「思い」も、初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

ご存じの方も多いと思いますが、この詩を用いたACジャパンの広告は、2011年に起きた東日本大震災直後にCMで流れていたものです。この詩が言うように、どんなに立派な思いをもっていても、それを行為行動として発揮しなければ人には伝わりません。北小の子どもたちひとりひとり、心の中では他の人を思いやる心をもってしています。ぜひ、この1週間、それを行動として発揮し、心遣い、思いやりとして表してほしいと子どもたちに話をしました。きっと、子どもたちは行動にうつしてくれると期待しています。

あいさつ運動ありがとうございます！

昨日は、PTAの方に朝のあいさつ運動を実施していただきました。朝のお忙しい時にありがとうございます。子どもたちもさやかに1週間のスタートすることができました。心を見つめる教育週間中は、交代で朝のあいさつ運動をしてくださるそうです。現在あいさつポストの取組も継続中です。これを機会に、さらに北小に挨拶の輪が広がるようにしたいと思います。



道徳授業研修会

先週の金曜日、大島小学校辻川和彦校長先生を北小にお招きして、道徳授業の職員研修会を行いました。道徳授業の教材開発について、これまでの実践をもとにご指導いただきました。今週金曜日は全学年道徳の授業を公開します。今回学んだことが生かされるような道徳授業にしたいと思います。参観をよろしくお願いします。

先週の金曜日、大島小学校辻川和彦校長先生を北小にお招きし

